

〔第14回〕

NCGG-RI 研究発表会

National Center for Geriatrics and Gerontology, Research Institute

歯髄幹細胞を用いた 歯髄・象牙質再生治療

幹細胞再生医療研究部

中島 美砂子 部長

2016年11月8日(火) 16時30分～
第1研究棟2階大会議室

私共はこれまでに、智歯などの不用歯から自家歯髄幹細胞を加工し、神経（歯髄）を除去した歯に遊走因子G-CSFとともに移植することにより歯髄・象牙質を再生させる臨床研究5例を行いました。この歯髄・象牙質再生治療の研究は、超高齢社会において、歯を長持ちさせることによる健康長寿をめざすものです。しかしながら、非臨床研究および臨床研究を進めていくにつれ、実用化を進める前に解決すべきいくつかの問題点が明らかになってきました。

本報告会では、まず、臨床研究の予後診査の結果をご紹介します。そのあと、問題点を述べさせていただき、そのひとつとしての「中高齢者の再生能力の低下」に対する研究戦略をお話しします。

座長：中島 美砂子